

# 28 中学校 音楽科 問題用紙

(3枚のうち1)

受験番号	氏名
------	----

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

① 次の1・2に答えなさい。

- 1 次の楽譜はある楽曲を示したものです。この楽曲を、ソプラノ・リコーダーで演奏するとき、第9小節から第16小節について、アルト・リコーダーによる副次的な旋律及びギターによる伴奏をつくり、楽譜に書きなさい。ただし、ギターの伴奏については、4番目以内のフレットを使用した伴奏とします。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

2 ポロネーズのリズムを、1小節、楽譜に書きなさい。

- ② 平成20年3月告示の中学校学習指導要領 音楽 第2 各学年の目標及び内容 [第2学年及び第3学年] 2 内容 A 表現 (3) イ には、「表現したいイメージをもち、音素材の特徴を生かし、反復、変化、対照などの構成や全体のまとまりを工夫しながら音楽をつくること。」と示されています。このことを踏まえ、俳句の言葉を用いたりズムアンサンブル曲をつくる活動を通して指導する場合、具体的にどのような学習活動が考えられますか。次の表に示された生徒の状況をもとに、題材名をあげて、3時間で扱う学習活動を書きなさい。

〈対象学年〉	第2学年
生徒の状況	第1学年では、題材「いろいろな音を見つけて、情景を音楽で表そう」で、「船が近づいてきて、遠ざかっていく様子から様々なイメージを膨らませて簡単なストーリーをつくり、そのストーリーに合う音楽をつくる活動を行った。 題材の学習終了時に実施したアンケートでは、約90%の生徒が「いろいろな音素材を使って、イメージに合う音楽をつくることに興味・関心がある。」と回答している。
扱う俳句	一方で、「音素材を使ってイメージに合う音楽をつくるとき、反復、変化、対照などの音楽の構成を生かして音楽をつくっている。」と回答した生徒は約60%であった。生徒は、音素材を使ってイメージに合う音楽をつくることに興味・関心はもっているものの、反復・変化・対照などの全体のまとまりを工夫しながら音楽をつくることは課題がある。 この度、俳句の言葉を使ってリズムアンサンブル曲をつくる活動は、全員初めてである。

## 28 中学校 音楽科 問題用紙

(3枚のうち2)

受験番号	氏名
------	----

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

3 我が国の伝統音楽及び和楽器について、次の1・2に答えなさい。

- 1 次の文章は、能について述べたものです。文章中の（a）～（d）にあてはまる適切な語を書きなさい。なお、同じ記号には同じ語が入ります。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

2 次の（1）・（2）は、箏に関する説明です。何について説明したものですか。下の（ア）～（カ）の中からそれ選び、その記号を書きなさい。

- (1) 三味線、箏、尺八（又は胡弓）の伴奏による声楽。  
(2) 箏曲の分類名で、いくつかの部分によって構成された、歌のない楽器だけの曲。

(ア) 本曲	(イ) 謡曲	(ウ) 段物	(エ) 雅楽	(オ) 三曲	(カ) 箏組歌
--------	--------	--------	--------	--------	---------

4 第2学年の歌唱の活動において、「曲の構成と音の重なり方を理解して表現を工夫しよう」という題材で、合唱の指導をすることとなります。声部の役割や全体の響きとの関わりを理解し、表現を工夫しながら合わせて歌わせるためには、どのような学習活動が考えられますか。箇潔に書きなさい。

5 次の1・2に答えなさい。

- 1 次の表は、諸外国の歌唱について説明したものです。下の（1）・（2）に答えなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(1) 表中の（ア）・（イ）にあてはまる国名又は地域名をそれぞれ書きなさい。

(2) 表中の（ア）・（イ）にあてはまる歌唱の種類又は歌唱法の名称をそれぞれ書きなさい。

2 第1学年の鑑賞の授業において、「魔王」（ショーベルト作曲）を教材として取り上げました。「曲全体が不気味で怖い感じがする。」「曲が進むにつれて、だんだんと魔王が迫つてくる感じがする。」など、生徒は、楽曲の表情や雰囲気について感じ取り、また、場面の様子を想像しながら聞き取っています。しかし、感じ取った楽曲の表情や雰囲気がどの音楽を形づくつている要素と関わっているかを聴き取ることは、十分ではありません。生徒が、音楽を形づくっている要素や構造と、楽曲の表情や雰囲気との関わりを感じ取つて鑑賞できるようにするためにには、どのような指導が考えられますか。簡潔に1つ書きなさい。

(3枚のうち3)

受験番号	氏名
------	----

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

## 〔6〕次の1・2に答えなさい。

1 次の(ア)～(エ)は音楽に関する言葉です。その意味をそれぞれ簡潔に書きなさい。

- (ア) 通奏低音 (イ) 音楽取調掛

2 次の(ア)・(イ)の楽譜は、ある楽曲の一部を示したもので、それぞれの楽譜が示す楽曲名とその作曲者名を書きなさい。

- (ア) (イ)

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

〔7〕平成20年3月告示の中学校学習指導要領 音楽 第3 指導計画の作成と内容の取扱い 2 (7) アには、「生徒が自己的イメージや思いを伝え合ったり、他者の意図に共感したりできることにするなどコミュニケーションを図る指導を工夫すること。」と示されています。音楽活動は、音によるコミュニケーションを基盤としたものであり、言葉によるコミュニケーションとは異なる独自の特質をもつていていることから、音によるコミュニケーションを一層充実することに結び付いていくよう配慮して指導するためには、どのような活動を取り入れることが大切ですか。簡潔に書きなさい。

28 中学校 音楽科 解答用紙

(3枚のうち1)

受験番号		氏名
------	--	----

問題番号	解答欄	1	2	
		<p>著作権保護の観点により、掲載いたしません。</p>	<p>著作権保護の観点により、掲載いたしません。</p>	

# 28 中学校 音楽科 解答用紙

(3枚のうち2)

受験番号	氏名
------	----

問題番号	解答欄	
題材名 ( )		
時間	学習活動	
※ 必要に応じて線を引いてよい。		
3	1 (a)	(b)
	2 (1)	(2)

28 中学校 音楽科 解答用紙

(3枚のうち3)

問題番号	解答欄	
	受験番号	氏名
4		
	(1) (ア)	(イ)
1	(2) (ア)	
	(1) (ア)	(イ)
5	(2) (ア)	(イ)
2		
	(ア)	
	(イ)	
1	(ウ)	
	(エ)	
6		
	(ア) 楽曲名	作曲者名
2	(イ) 楽曲名	作曲者名
7		